



鳥取県での展示

広報IT委員会 安本 剛敬

「因幡千本桜フォトコンテスト」を令和3年3月20日から4月20日までの1ヶ月間実施し、SNSで募集して約170作品の応募がありました。この中から選ばれた「鳥取県知事賞」「鳥取市長賞」「鳥取YEG会長賞」を含む20作品を9月1日から1週間、鳥取駅構内で展示しました。人通りの多い場所での展示ですので、多くの市民の方々にYEG活動をPRできたことと実感しております。また、今後の予定として、10月15日から28日まで、イオンモール鳥取北2階でも展示いたします。コロナ禍ではありますが、感染対策をされた上でご来場いただければ幸いです。

因幡千本桜 フォトコンテスト 入賞作展示

新入会員紹介



河崎 勤 君
 (かわさきすすむ)
 事業所名 (南)小林鮮魚店
 所属委員会 総務委員会



中尾 文則 君
 (なかおふみのり)
 事業所名 (南)アルティス
 所属委員会 ビジネス向上委員会

広報IT委員会 副委員長 山中 慎也

平成24年度に日本YEGによって、全国組織としての日本YEGが誕生した日である11月11日を「YEGの日」と定められました。その目的としては、各単会がこの日に単会事業を行い、積極的に外部発信することでYEGの存在感を高め、YEGブランドを確立していくというものです。

鳥取YEGとしても、YEGの認知度をさらに高めていくために、この11月11日の放映を目指してオリジナルCMを作成することとしました。広報IT委員会が主体となり、CMの企画制作、撮影、編集を行ってまいります。テレビCMを放映することで、認知度向上、メンバーの士気向上そして新入会員獲得に繋がればと意気込んでおります。期待してお待ちください。

11月11日はYEGの日

平成24年度に日本YEGによって、全国組織としての日本YEGが誕生した日である11月11日を「YEGの日」と定められました。

その目的としては、各単会がこの日に単会事業を行い、積極的に外部発信することでYEGの存在感を高め、YEGブランドを確立していくというものです。

鳥取YEGとしても、YEGの認知度をさらに高めていくために、この11月11日の放映を目指してオリジナルCMを作成することとしました。

広報IT委員会が主体となり、CMの企画制作、撮影、編集を行ってまいります。

テレビCMを放映することで、認知度向上、メンバーの士気向上そして新入会員獲得に繋がればと意気込んでおります。

期待してお待ちください。

鳥取YEGでは
鳥取を盛り上げる方募集中心!!

鳥取YEGは、地域を支える青年経済人の集まりであり、一緒に鳥取を盛り上げていただける方を随時募集しています。次世代を担う立場として、熱意を持って一緒に頑張りませんか?! 鳥取YEGで出会う「縁」を「運」に変えて、企業と地域を活性化させましょう! お気軽にお問い合わせ下さい。

TEL:0857-32-8004

(鳥取商工会議所青年部 事務局)



鳥取 YEG 通信



発行: 令和3年10月15日
 鳥取商工会議所青年部
 広報IT委員会

鳥取商工会議所青年部通信

10



鳥取商工会議所青年部
 会長 荒田潤之介
 株式会社 千代田工務店

令和3年度 会長あいさつ

日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。秋の味覚や紅葉を楽しみに、またコロナによるストレス解消のため、遠出や旅行に行きたいところですが、コロナの感染拡大は、まだまだ予断を許さない状況が続いています。感染が身近に感じられるようになった今、自分の周りの大切な人たちを守るために今一度、感染対策をしっかりと行いながら、これ以上地域の経済が疲弊しないように少しずつ経済を廻していきたいです。

今年4月、コロナ禍からスタートした青年部活動も上半期が終わり、今年度も残り半期となりました。上半期は、各委員会が、コロナ禍でも臆することなく、できることをできる方法で模索し、挑戦することにも感染状況によつては、迅速に対応していただいたお陰でよい活動ができました。活動にご尽力していただいた会員の皆さま、またYEGの活動にお力添えをいただいた皆さま、本当にありがとうございました。残り半期も会員一丸となって活動し、地域の商工業の発展のため、3つの政策提言を纏めていく予定です。関係各位の皆さま、引き続き、お力添えをよろしくお願いします。続きまして、嬉しいご報告が2つあります。まず一つは、コロナ禍の中、3年前から目標としていた会員数178

(いい・な・ば)人をついに9月例会をもちまして、達成することができました。これもひとえに会員増強委員会をはじめ、会員の皆さまが意識を高くもって、会員増強していただいたお陰であります。全国のYEGでも、20番台前半に位置していると思われる会員数を誇る会となり、当会のビジョンである「全国屈指の青年経済団体を目指す」に少し近づくことができたと思います。

178人の熱き想いをもつ会員が在籍している鳥取YEGには、たくさん仲間を作り、切磋琢磨し成長する機会や、地域やビジネスなどを学ぶ機会や、まちづくりの機会を得られる機会などあらゆる機会を得ることができ、49歳までという年齢制限はありません。興味をお持ちの方は、ぜひ青年部(YEG)の門をたたいてみてください。もう一つは、次年度である令和4年度鳥取商工会議所青年部会長に平田祐輔が満場一致で承認されたこと、ご報告いたします。また、次年度の鳥取県商工会議所青年部連合会会長を私がさせていただくこととなりましたので、よろしくお願ひ申し上げます。

最後に現在コロナ禍で色々と行動が制限されている中で空き時間ができた方もいらっしゃると思います。その空き時間を家族のための時間や趣味の時間に充てている方もいらっしゃると思いますが、コロナや環境問題により、社会は大きく変わっていくことが予想されます。その空き時間をいかに有効に活用していくかが、今後のポストコロナ、ウイズコロナの困難な社会を生き抜いていく力になると思います。今は、空き時間を有効に活用して、会社や自分を見つめ直したり、学んだり、じっと蓄えることで、来たる次代を乗り越えていきましょう!

9月例会開催について

令和3年9月8日(水)、商工会議所5階大会議室にて9月例会を開催しました。

9月例会は、政策提言委員会が担当し、過去の提言書の振り返り・今年度の中間報告、そして講師をリモートにてお招きして講演を行いました。

今年度のテーマは「宇宙開発産業」ということで、宙取(そらとり)例会としました。

まず、委員会メンバー以外には、提言書に触れる機会がなく、これまでの事業を知ることで事業実施の際に理解が深まるもの想いから、過去5年間の提言書を発表いたしました。

続いて、今年度の中間報告として、宇宙産業の世界市場規模、日本の市場規模、日本の取組、鳥取県の取組等を説明し、今後の調査について報告しました。

最後に、株式会社アミューラボ田中社長さまにリモートにて講演していただきました。

当初は、会場にお招きしてYEG会員の方にもVR・ARの体験をしていただきたかったのですが、緊急事態宣言の発令で、リモート講演のみとさせていただきます。

この講演で、宇宙産業が世界では、現在40兆円規模で20年後には100兆円規模になる等、普段触れることのない内容で大変勉強になりました。

政策提言委員会の活動目的は地域の商工業発展へ繋がる提言書の作成です。この宇宙産業を鳥取に呼び込むことができれば、地域の発展に繋がっていきます。

それには、我々地元企業、YEGの力が重要です。宙取例会で興味を持っていただき、皆さんがアクションを起こしやすい環境を作っていく提言書の作成に、残り半年、精一杯努めてまいります。委員 長 民野 泰 稔



提言の報告



リモート講演の様子